

部報原稿 屋久島合宿（重松）

9月9日から11日の期間で屋久島合宿を行いました。8月に北アルプスの合宿に重松（3年）と宮本（2年）は参加することができなかつたため、それに代わる合宿として今後の活動につながるような合宿を行うことを目的として計画しました。そのため参加者は重松と宮本、加えて参加を希望した古澤（3年）の3人となりました。

9月9日 淀川登山口～淀川小屋

前日8日23:30天神バスセンター発の夜行バスに乗り、翌朝の6時過ぎ鹿児島本港に到着しました。鹿児島から10:20の高速船に乗り、安房港には13時着。既に予約していたタクシーが待っていたので、途中運転手さんに屋久島に関するお話を聞きながら淀川登山口まで移動しました。

登山口に到着して出発する準備をしていると、さっきまではほとんど降っていなかった雨が降り出してしまい、レインウェアを着て歩くことになりました。歩き始めたのは14時半を過ぎで、15時過ぎには淀川小屋に到着しました。

19時半までに全員シュラフに入りましたが、一晩中雨風の音でよく眠れたとは言えませんでした。何せ台風が接近しており行き的高速船も揺れたので、このまま朝も雨風がひどければ引き返すことも考えなければならぬと心配しながら一晩を過ごしました。

9月10日 淀川小屋～宮之浦岳～新高塚小屋

朝になってみると昨夜降っていた雨は止んでいました。予定通り6時過ぎに小屋を出発し、宮之浦岳山頂を目指します。雨は止んでいたものの雲行きは相変わらずで、花之江河に着くころには再び雨が降り始めてしまいました。それから10時過ぎに山頂に着くまで降ったり止んだりのさえないお天気だったものの、心配していたほど荒れることはありませんでした。山頂からの景色は望めませんでしたが、下り始めてからは晴れ間も見えるほど回復していました。

12時半前には新高塚小屋に到着。1時間に一度は休憩をするペースで歩きましたが、天気が荒れなかったおかげで12時半にはこの日の山行を終えることができました。夕飯までの時間で宮本が持ってきたマシュマロを食べ、この日も早めに就寝しました。

9月11日 新高塚小屋～白谷雲水峡

5時起床、6時過ぎに小屋を出発しました。一昨年は新高塚小屋から出発する時に霧が発生しており道が分かりづらかつたので視界が悪いことを覚悟していましたが、今回は霧に悩まされることもなく歩き始めることができました。高塚小屋までの道では観光案内所のHPに書いてあった通り大きな倒木が道をふさいでいて、ほんの少し回り道をするようになりました。縄文杉、ウィルソン株を過ぎて、楠川分れから辻峠に向います。辻峠までの登

り道は無風でとても暑く感じました。辻峠からは太鼓岩までピストンしました。この頃には天気もかなり回復しており、太鼓岩では景色を楽しむことができました。太鼓岩は涼しく快適だったので少し長めの休憩をとり、辻峠に戻ってから 12 時半には辻峠から白谷雲水峡へ向けて出発しました。

14 時半には白谷雲水峡のバス停に到着し、宮之浦港までタクシーで移動、16:20 発の高速船で鹿児島に戻りました。そして鹿児島 23:25 発、翌朝 6 時過ぎに天神着の夜行バスで帰ってきました。

上級生だけで合宿を行う機会はあまりなく今回のメンバーで活動するのはこの合宿が初めてだったので、とても新鮮でした。今回私自身初めて CL という立場になり、いざという時に正しい判断をしなければならないという責任を一番感じました。私自身学ぶことがあったように一緒に行った二人も何か感じてくれていると思います。11 月の学祭期間で行う合宿も楽しみです。